

マエストロ小林研一郎80th祝祭演奏会 <シリーズ最終回>



# 小林研一郎 指揮 ハンガリー国立フィル

ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団

Conductor: Ken-ichiro Kobayashi (conductor laureate) Hungarian National Philharmonic Orchestra

いま 現代を熱く駆けるマエストロが謳い上げる、時代を強靱に生き抜いた作曲家たちの魂



©Hargitay Olivér



©Takayuki Yoshida

市原 愛 (ソプラノ)  
11/13公演



山下牧子 (アルト)  
11/13公演



小林研一郎

(ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団 桂冠指揮者)

©三浦興一



千住真理子  
(ヴァイオリン)  
11/16公演

©Kiyotaka Saito (SCOPE)

みなぎるエネルギー  
炎のマエストロ渾身の「復活」

2020年 11月13日(金) 19:00開演 18:00開場  
21:00終演予定  
7:00p.m., Friday, November 13, 2020 at Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall

マーラー: 交響曲第2番ハ短調「復活」

市原愛 (ソプラノ) 山下牧子 (アルト)

東京音楽大学 (合唱)

Mahler: Symphony No.2 in C minor "Resurrection"

Ai Ichihara (Soprano) Makiko Yamashita (Alto)

Tokyo College of Music (Chorus)

S ¥13,000 A ¥11,000 B ¥9,000 C ¥7,000 D ¥5,000

(ジャパン・アーツ夢倶楽部会員 S ¥12,000 A ¥10,000 B ¥8,100 C ¥6,300 D ¥4,500)

デビュー45周年 千住真理子のブルッフ  
熱気に溢れるベートーヴェンの“舞踏の聖化”

11月16日(月) 19:00開演 18:00開場  
21:00終演予定  
7:00p.m., Monday, November 16, 2020 at Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall

ベートーヴェン: 「エグモント」序曲  
ブルッフ: ヴァイオリン協奏曲第1番 ト短調 Op.26  
千住真理子 (ヴァイオリン)

ベートーヴェン: 交響曲第7番 イ長調 Op.92

Beethoven: Egmont Overture  
Bruch: Violin Concerto No.1 in G minor Op.26  
Beethoven: Symphony No.7 in A major Op.92

S ¥12,000 A ¥10,000 B ¥8,000 C ¥7,000 D ¥5,000

(ジャパン・アーツ夢倶楽部会員 S ¥11,000 A ¥9,000 B ¥7,200 C ¥6,300 D ¥4,500)

東京芸術劇場 コンサートホール

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線  
池袋駅 西口徒歩2分 駅地下通路2b出口直結

主催: ジャパン・アーツ 後援: 駐日ハンガリー大使館 提携: 公益財団法人 東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

一般発売 4月11日(土) ジャパン・アーツ夢倶楽部会員WEB 4月4日(土)、同TEL 4月5日(日) ジャパン・アーツびあネット会員 4月9日(木)

ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp/ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 www.geigeki.jp/t/

チケットぴあ t.pia.jp 0570-02-9999 <Pコード:180-553> イープラス eplus.jp ローソンチケット l-tike.com 0570-000-407 <Lコード:31818>

※ 料金には消費税が含まれております。 ※ 特別割引料金については裏面をご確認下さい。 ※ ジャパン・アーツ夢倶楽部会員等の先行発売で満席となった場合は、以降発売されない場合がございます。

## ハンガリーに愛されるマエストロ。 ハンガリー国立フィルとの深き絆を熱演で示し、 聴き手の心を震わせる

小林研一郎(愛称コバケン)はハンガリーに愛されるマエストロである。現地のコンクールで優勝し、直後にハンガリー国立フィルから首席指揮者にと切望され、いまや町を歩けば人々から「マエストロお元気ですか、昨日の演奏よかったですよ」と声をかけられる。ハンガリーにすっかり溶け込んでいるのである。

「ハンガリー国立フィルは、コンクールで優勝したばかりの僕に指揮を任せてくれた。その熱意に応えなくてはと、ずっと全精力を注いできました。僕は常にアブノーマルな響きをオーケストラから引き出したい。聴衆を別世界へいざなう幻想的な演奏をしたいのです」



**小林研一郎** (桂冠指揮者)  
Ken-ichiro Kobayashi, Conductor Laureate

東京藝術大学作曲科および指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクールでの鮮烈な優勝を飾ったのを皮切りに、世界的に活躍の場を広げ、現在も国内外の第一線で活躍を続けている。特に、ハンガリーでの活躍は目覚ましく、その功績に対してハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、民間人最高位となる星付中十字勲章、ならびにハンガリー文化大使の称号が授与されている。また、国内では文化庁長官表彰、旭日中綬章を受けている。

現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルおよび名古屋フィル桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、群響ミュージック・アドバイザー、九響名誉客演指揮者、東京文化会館音楽監督、長野県芸術監督団音楽監督、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ローム ミュージック ファンデーション評議員などを務める。



### ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団 Hungarian National Philharmonic Orchestra

1923年に創立以来、ブダペスト音楽界の中心的な役割を担ってきたハンガリーを代表するオーケストラ。これまでにリッチャイ、クレンペラー、ドラティ、フェレンチェク、アンセルメ、メータ、マゼール、バルビローリ、ストコフスキー、アバドなどの指揮者と共演。1987年から10年間、小林研一郎が常任指揮者や音楽監督などを務め、2016年よりジョルト・ハマが音楽監督に就任。世界各地からの招聘を受け、この15年間に40数カ国で350回以上の公演を行っている。

こう語る彼の情熱的で真摯でひたむきな演奏姿勢は「炎のマエストロ」と称される。だが、実際の演奏は楽譜の裏側に迫る知的で冷徹で洞察力に富む眼が備わったもの。どんなに激しく強靭な音をオーケストラから導き出そうと、自身はベシミスティック(厭世的、悲観的)な性格を前面に現し、作品の内奥に肉薄し、作曲家が音符に込めた苦悩や悲劇や慟哭を代弁していく。そこにはこれまで聴いたことのない世界が広がり、聴き手の心を震わせる。

今回の選曲はコバケンの自家薬籠中の作品。彼はいずれもいま生まれただけの作品に対峙するような新鮮な思いを抱き、オーケストラから清新な響きを引き出す。その新風を全身にまとうと聴き手も活力と前に進む勇気が与えられ、至福の時を過ごすことができる。さあ、音楽から愛と情熱を受け取りましょう！

伊熊よし子 (音楽評論家)



**市原 愛** (ソプラノ)  
Ai Ichihara, Soprano \*11月13日公演出演

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。ミュンヘン国立音楽大学大学院修了。プリンツレゲンテン劇場、パイロイトの辺境伯歌劇場、バーデン州立歌劇場、ハンブルガー・カメラータ定期演奏会、ミュンヘン放送管弦楽団等の公演に出演。アウグスブルク歌劇場の専属ソリストとしても契約。国内では、クリストフ・エッセンバツハ、クリスティアン・アルミンク、ハンス＝マルティン・シュナイトなどの指揮者のもと、様々なオーケストラと共演。2013年トリノ王立歌劇場日本公演ではヴェルディ「仮面舞踏会」オスカール役で出演し、その歌唱力と演技で聴衆を魅了した。

オフィシャル・ホームページ <http://www.aiichihara.com/>



**山下牧子** (アルト)  
Makiko Yamashita, Alto \*11月13日公演出演

広島大学教育学部を経て東京藝術大学大学院に学ぶ。これまでオペラでは『カルメン』タイトルロール、『リゴレット』マツダレーナ、『サロメ』ヘロディアス、『死の都』ブリギッタ等を演じ、近年では二期会『トリスタンとイゾルデ』ブランゲーネ、新国立劇場『蝶々夫人』スズキ等で好評を博す。また、堅実なテクニックに裏付けされた端正な歌唱はコンサートでも高く評価され、大晦日恒例の小林研一郎指揮ベートーヴェン全交響曲連続演奏会「第九」をはじめ、A.パッティストーニ指揮ヴェルディ「レクイエム」、ジョン・ミュンファン指揮ロッシニ「スターバト・マーテル」等、著名指揮者との共演も多い。第1回東京音楽コンクール声楽部門第1位。二期会会員



**千住真理子** (ヴァイオリン)  
Mariko Senju, Violin \*11月16日公演出演

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。バガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。2019年はベートーヴェン生誕250周年に先駆け、ピアニストの横山幸雄と「ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集」をリリース。2020年はデビュー45周年を迎え、各地で記念演奏会を予定。

コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫) 母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社)「千住家、母娘の往復書簡」(文藝春秋社文春文庫) など多数。



**東京音楽大学** (合唱)  
Tokyo College of Music, Chorus \*11月13日公演出演

長い歴史に培われた東京音楽大学合唱団は、1979年以来毎年続いている日本フィルとの「第九」をはじめとし、国内外のオーケストラと数多く共演している。

2017年2月、全国共同制作プロジェクト 歌劇「蝶々夫人」全5公演のうち、東京芸術劇場コンサートホールにて行われた最終2公演に出演し、合唱と演技力も高い評価を得た。2018年11月には、サンクトペテルブルク・フィル(プロコフィエフ：イワン雷帝)と共演し好評を博した。2019年11月にはNHK音楽祭2019「シンフォニック・ゲームズ4」に出演、その力強く豊かな表現力で多くの聴衆を魅了した。合唱指導は、阿部純、藤枝正充、浅井隆仁の各氏。

### ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団 共演：☆千住真理子 (ヴァイオリン) 日本公演スケジュール 2020年

- 11/12 (木) かつしかシンフォニーヒルズ モーツァルトホール ☆  
(問) かつしかシンフォニーヒルズ 03-5670-2233
  - 11/14 (土) 熊谷文化創造館さくらめいと「太陽のホール」☆  
(問) (公財)熊谷市文化振興財団 048-532-0002
  - 11/15 (日) いわき芸術文化交流館アリオス 大ホール  
(問) アリオステケットセンター 0246-22-5800
  - 11/18 (水) 愛知県芸術劇場 コンサートホール ☆  
(問) テレビ愛知 052-243-8600
  - 11/20 (金) 昌賢学園まえばしホール (前橋市民文化会館) ★  
(問) (公財)前橋市まちづくり公社 027-221-4321
  - 11/22 (日) キッセイ文化ホール (長野県松本文化会館) ☆  
(問) オフィス・マユ 026-226-1001
  - 11/23 (月・祝) 所沢市文化センター ミュース アークホール ◎  
(問) ミュースチケットカウンター 04-2998-7777
- 他 全10公演

Twitterでフォローする  
@japan\_arts

### <特別割引チケットのご案内> (ジャパン・アーツびあホールセンター及びWebジャパン・アーツびあで受付)

- ◎シニア・チケット=65歳以上の方はSA席を会員料金でお求めいただけます。
- ◎学生席 (各ランクの半額/座席の指定が可能です)  
残席がある場合に限り、9月13日(日) 10:00より受付を開始いたします。※社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。公演当日入口または窓口にて学生証を拝見させていただきます。(学生証が無い場合は一般料金との差額を頂戴いたします。ジャパン・アーツ夢倶楽部会員の方で学生の方も、学生席は上記の価格です。)
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)

### 次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。

- ①やむを得ない事情により、曲目・曲順・出演者等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。公演の座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。